

平成27年度取組状況

ものづくり工学科 機械システム工学コース 准教授 長谷川 収

取組状況	
教育	<p>(1)3年機械加工学, 専攻科機械要素学にグループ学習を導入 ・一方的な授業でなく, 学生どうしで考えたり, 双方向のやり取りができるよう工夫.</p> <p>(2)旋盤技能講習の学科試験対策に協力 ・16名中15名が合格.</p> <p>(3)進路指導 就職活動の支援(志望理由等履歴書の添削, 面接練習)を担当するすべての学生に対して行った. また, 就職がなかなか決まらない学生に対しても粘り強く指導を行い, 最終的には1名. カウンセラーや保健室と連携して, 卒業後も指導する方針を定めた.</p>
研究	<p>(1)論文 1) T. Tateno, Y. Yaguchi, O. Hasegawa: Geometric Accuracy Evaluation of Fabricated Parts by Additive Manufacturing toward Parallel Fabrication, Applied Mechanics and Materials, Vol.761, pp.98-103.</p> <p>(2)学会発表等 1) 長谷川収, 會田哲夫: ねじりを加えたAZ31マグネシウム合金押し出し円管のプレス曲げ加工性, 塑性加工連合講演会講演論文集,323. 2) 長谷川収, 村井勉: AZ31合金押し出し板材の伸びフランジ成形における変形挙動, 日本機械学会M&P2015, CD-ROM講演論文集, 106. 3) 長谷川収: AZ31マグネシウム合金押し出し管材の曲げ加工における興味深い変形挙動, 第61回高性能Mg合金創成加工研究会講演会講演概要集, 1. (依頼講演) 4) MF-Tokyo 2015, 研究室研究発表, 研究室紹介. 5) タイMETALEX2015, セミナー「Advanced Sheet and Tube Manufacturing Technology」. (依頼講演)</p> <p>(3)外部資金 1) 天田財団一般研究助成, 平成29年3月まで, 180万円. 2) 豊橋技術科学大学FD事業, 公立高専教員海外派遣(3月, 台湾国立中山大学).</p>
社会貢献	<p>(1)学会活動 1)軽金属学会関東支部運営委員会委員 2)日本塑性加工学会接合・複合分科会企画幹事 3)日本機械学会機械材料・材料加工部門運営委員会委員</p> <p>(2)OPC 1) 電動工具の正しい使い方, 助手 2) 竹トンボを作ろう, 助手</p> <p>(3)その他 1) 若手技術者支援講座, 「塑性加工の基礎」, 「プレス加工実習」講師 2) 品川区産学連携事業, 技術相談(株式会社ニワノ)</p>